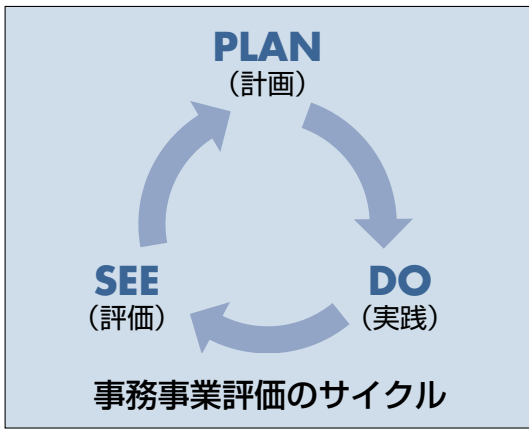


事務事業評価システム

蒲郡市では、2月1日号の広報がまごおりで紹介しました事務事業評価システムを導入しました。事務事業評価とは、民間の経営手法を取り入れ、PLAN(計画)―DO(実践)―SEE(評価)―PLAN(計画)―DO(実践)の中で、評価と改善を繰り返すシステムのことです。

平成14年度では各課1事業で全54事業について評価しましたが、今年度は事務事業評価の対象事業を拡大して、行政改革を進める重要なツールとして利用を図っていきます。

詳しくは蒲郡市ホームページ



または情報公開コーナー(市役所4階)をご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.city.gamagori.aichi.jp/sounnu/gyousei/hyouka/hyouka.html>

「がまごおりリフォームシンポジウム」を開催します

「蒲郡市行政改革大綱」が制定されて5年を過ぎました。この間、大綱にうたわれている各項目については全て改善事項が出そろい、それぞれの行政分野で成果を見せています。また、蒲郡市行政改革管理委員会では大綱の見直しを含め、次のステップの検討をしています。

こうした中、蒲郡市では行政改革について市民の皆さんからご意見を聞かせていただき、さらに行政改革をすすめるためにシンポジウムを開催することとしました。

シンポジウムのパネリストには、仕事の立場から、生活の中から、いろいろな立場の方が市政や市役所の仕事などに対して、さまざまなお意見を発表していただく予定です。市民の皆さんも気軽にお出かけいただき、ご意見を聞かせてください。

がまごおりリフォームシンポジウム

とき

5月31日(土)

午後1時～(午後0時30分開場)

ところ

蒲郡市民会館中ホール

入場料

無料

託児

5月23日(金)までに行政課 ☎66・1155へお申し込みください。
(2歳から就学前のお子さんが対象。おやつ代として100円必要)

手話通訳

当日は手話通訳がつきます。

プログラム

基調講演

「役所と市民の
Hand in Hand」

関西学院大学産業研究所教授 石原俊彦



シンポジウム

「こうすれば蒲郡はよくなる」

パネリスト

小林佳子(建築設計業)
小林房子(衣料品小売業)
鈴木雅久(食品製造業)
征矢野修(旅館業)
竹内康子(NPO、ボランティア活動)